

地震発生後の行動はどのようにすればよいのですか。

(回答)

通常の地震では、どんな大きな地震で激しい揺れは1～2分でおさまっています。慌てずに行動することがポイントです。

1 出火防止と初期消火

- (1) 地震被害を最低限で止めるためには、火災を発生させないこと及び発生した火災はぼやのうち消し止めることが大切です。
- (2) グラッときたらまず落ち着いて身の安全を図ると同時に、手近にある火の始末をする。
- (3) 激しい揺れは1分程度でおさまるので、その後消せなかった火の始末をする。
- (4) 火災は状況によって異なるが、天井に火が付くまで3～5分かかるので、慌てず確実に消火する。
- (5) 消火器や三角バケツなどの消火用具を準備しておくことが大切だが大声で隣り近所に知らせ、該当消火器を持ち寄る等、協力し合って消火することも必要です。

2 ガラス・落下物に注意

- (1) 地震後は、倒れかかっているもの及びガラスの破片などに注意し、服装も身体を防護する。
- (2) 室内でも軍手をはめ、靴やスリッパを履いて手足を保護する。

3 わが家・わが家の周りの被害状況

家の中や周りを点検して被害を調べる。もし危険な場所を見つけたら近寄らない

4 情報の入手

5 安全管理

問い合わせ

連絡先 山梨県立防災安全センター

電話 055(273)1048

FAX 055(273)9457